

平成22年度 兵庫県立人と自然の博物館協議会

日時 平成23年2月24日（木）15:00～16:30

場所 県立人と自然の博物館 実習室

1 出席者及び司会進行

○委員（敬称略、五十音順）

石原、岩木、梶元、上甫木、小林、鈴木、辻本、寺見、山西（委員長）、吉田

○人と自然の博物館

岩槻館長、中瀬副館長、森次長、岩崎館長補佐、高橋部長、小館室長、平松課長、
山下課長、三枝主任研究員、八木副室長

○社会教育課

林社会教育課長

○司会

岩槻館長補佐

2 議 事

○挨拶 岩槻館長

○報告事項

博物館の活動について
今年度の活動報告について

森次長
高橋部長

○協議事項

来年度の事業計画について
恐竜化石等発掘状況報告及び今後方針について

高橋部長
三枝主任研究員

○質疑・意見

- ・委員 ジオキャラバン「おもれー山陰海岸ジオパーク」はどのようなものか。
- ・博物館 各地の小さな博物館を展示物をもって、巡回していく。セミナーの他、やわらかいイベントもあわせて行い、最終的に博物館（三田）に戻ってきて但馬でのキャラバンの様子や、山陰海岸ジオパークの紹介をすることになる。
- ・委員 ジオパークの認定はすごいこと、地形と人とのつながりを大切に、ジオパークに力をいれてほしい。生物多様性を1つのトピックで扱うと生物多様性とくらしの結びつきが理解しにくい。同じようにジオパークも文脈で語らないと伝わらない。一般の人にどう理解してもらうか文脈作りを意識して行うほうがいい。展示で見せるだけでなく、演示を入れて問題共有し、野外に出て実際に見て、その場で考えていくことを重視する必要がある。
来年度のジオパークについても実際にフィールドに出て、ジオエリアにおいてイベント、セミナーを併せて理解してもらう必要がある。
- ・博物館 展示で見せるだけでなく演示を取り入れて、野外に出て実際に見て、一緒に考えることを重視している。来年のジオパークにおいては、外か

ら来た人のみならずジオエリア内においてもキャラバン、セミナーを通して理解を深めてもらうことを考えている。

- ・ 委員 生物多様性等に直接関心のない人(主婦)にも、食とか別の切り口、アプローチの方法を考えて行く必要がある。
- ・ 博物館 研究員はその土地の食材を使用して「かんたん料理教室」を実施し、一般の人たちの興味を引きつける新しいスタイルのものを考えて行こうとしている。
- ・ 委員 「ひとはく新聞」は大人向けとなっている。主婦、小さな子供向けにももう少し簡単にわかりやすく、やわらかくできないか。
ポイントカードは子供たちに好評、来年度はそのようなポイントカードはないのだろうか。このような企画が来館者の増加に繋がる。
- ・ 博物館 来年度は小さな子供向けのプログラムの強化を考えており、具体的な考えがまとまりしだい、情報を発信していく予定である。
- ・ 委員 佐用町の昆虫館は水害の後きれいになったのか。
- ・ 博物館 佐用町の昆虫館自体は2010年の春に再オープンしている。
- ・ 博物館 西日本自然史博物館ネットワークにおいて、館長が支援募金を呼びかけ、その支援もありオープンできた。
- ・ 委員 団体の新人募集のよい方法はないのか。
団体が収集したデータの置き場所としてサーバーの一部を提供できないか。
- ・ 博物館 資料をサーバーの一部に吸い上げる件については、容量、セキュリティの関係もあるので今後の検討課題とする。
- ・ 博物館 新人の募集についてはどの団体も苦労している。会で活動している時に新しい人が来ているのであれば、こまめにアプローチすることが大切。「人と自然の会」では、新人募集のプログラムをたてて募集を行っている。
- ・ 委員 20周年記念事業では世界的な活動、イベントを考えたらどうか、
- ・ 委員 20周年記念事業では、兵庫県の中にあるすばらしいもの、たとえば淡路の夢舞台、但馬のコウノトリの郷公園等を人博がまとめて世界に向けて情報発信を行ってほしい。
- ・ 委員 世界の人が、兵庫県に来てくれるようなイベントを考えてほしい。
- ・ 委員 お金がかからない方向で行っていくことも大切。
- ・ 委員 20周年に向けて数年前に作られた基本計画に基づく演示の前倒し等の進捗状況の報告、新たなソフトについての整理を行うべき。

- ・ 博物館 今年は「生物多様性大作戦」その前は「恐竜化石」その前は「フェアブル大作戦」と、その時の課題に併せて展示とソフトを開発してきた。その効果をどう測るかが課題である。感覚的には館員の中ではソフト展開を図ることは5～6年前に比べると容易になってきており、一般の人へのアピール力は上がってきている。
 ソフト展開の結果、主婦、幼児層に弱いという結果も見えてきたので、今後の展開の参考にしていきたい。

5 閉 会